

わたしの 妊娠報告書

記載日 2025年 1月 26日

おめでた宣言日	2024年 9月
年齢 (30) 歳	平成・令和 (23) 年 (10) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	他の病院も含めると (1) 年 () ヶ月 約4年
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング法・人工授精)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (1) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 (1) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

子どもがいなくても未来も想像できている前向きな状態で。
出来るだけ深刻に考えないように。
開き直した気持ちで、ダメもとでやってみよう。
失敗しても執着しない。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

体外受精、顕微授精(同時) 採卵した卵子を半数ずつ体外受精と顕微授精に分け、受精し、育った胚を子宮に戻す。これまでに経験したことのない、様々な薬の摂取、自己注射、静脈麻酔の事を考えると不安になりました。しかし、どれもやってみるとなんて事なく、頭で考えていたような怖い思いもせずスムーズに治療を進められました。それは、ASKAの先生、看護師、スタッフさんの行き届いたホスピタリティ精神のおかげだと思います。

その他(通院・治療費・家族など)

自宅から車で約1時間かかりました。幸い夫は自営業の為、スケジュールの融通が利き、毎回運転してくれました。頑張れば電車でも通院は可能でしたが、夫が協力的だったこと、寄り添ってくれたことがとても励みになりました。毎週毎週、忍耐強く付き合ってくれたことに本当に感謝しています。

治療中の方へのアドバイス

2人のことなのに診察や処置を受けるのは、ほとんど女性だけで残念ながら、男性は体に乗ることができません。交差を考えると、女性1人で通院あればOKです。でもそれでは女性だけ孤独な時間が増え、無意識のうちに頑張っ、疲れてしまいます。時間は膨大にかり、付き添いなんて無意味に思えますが、辛く不安な気持ちもリアルタイムで2人で共有することは、運命の共同作業のようで、絆も深まると思います。

スタッフへのご意見など

一番感謝が大きいのは、ASKAの重富先生、看護師の矢野さんです。初診では、とても丁寧に寄り添った説明、案内をしてもらいました。その後の診察や処置でも一喜一憂していただいたり、不安な時は的確なアドバイスをいただいたりと、心安らかに治療を進めることができました。たくさんのお患者さんが、いる中、大事にされている!と感ぜられる対応で、本当に救われた想いとし、嬉しが、たです。

